

各種検査データ

■洗淨力試験 一般財団法人カケンテストセンター

試料	洗淨力※	
	評価点平均	判定
ナノソイコロイド	2.00	合格

※評価基準 -2: 明らかに劣 +1: ややまさる
-1: やや劣る 0: 殆ど差がない
+2: 明らかにまさる

一般の洗淨剤と比較して【+2】明らかにまさる

■抗カビ試験 一般財団法人カケンテストセンター

試料	カビ抵抗力※	
	2週間後	4週間後
ナノソイコロイド	0	0

注) ※0: 試料または試験片の接種した部分に菌系の発育が認められない。
1: 試料または試験片の接種した部分に認められる菌系の発育部分の面積は全面積の1/3を超えない。
2: 試料または試験片の接種した部分に認められる菌系の発育部分の面積は全面積の1/3を超える。

4週間後でもカビ菌の発育は認められない。

■帯電防止試験 一般財団法人カケンテストセンター

試験項目		ナイロン	綿	ポリエステル	
半減期(秒)		1.0未満			
摩擦耐電圧(V)	綿	たて	560	25	13
		よこ	459	29	12
	毛	たて	490	160	38
		よこ	210	150	37

試験方法: JIS L 1094-1997 半減期測定法
JIS L 1094-1997 摩擦耐電圧測定法

帯電後の半減期【耐電圧が半減するまでの時間(秒)】は1秒以下。
摩擦耐電圧はナイロンで560V

※参考基準: 半減期10秒以下/摩擦耐電圧3,000以下
半減期30秒以下/摩擦耐電圧1,500以下

■抗菌性試験 一般財団法人カケンテストセンター

生菌種	抗菌性(減菌率)	
	4時間後	8時間後
O-157	99.9%	99.9%
サルモネラ	99.9%	99.9%
肺炎かん菌	99.9%	99.9%
黄色ブドウ球菌	99.9%	99.9%
緑膿菌	99.9%	99.9%

減菌率は99.9%

日本微生物研究所データ

生菌種	抗菌性(生菌率)	
	3時間後	6時間後
レジオネラ菌	0	0

生菌数は3時間後には0

株式会社 食環境衛生研究所

試験ウイルス	不活化検査(EID50/0.1ml)			
	開始時	30秒後	5分後	30分後
インフルエンザ(H1N1)	>10 ^{4.5}	1未満	0	0

30秒後はほぼ完全に、5分後には完全不活化

日本食品分析センターデータ

試験ウイルス	感染量(log TCID50/ml)			
	開始時	30秒後	5分後	30分後
ノロウイルス	8.7	0	0	0

ウイルス感染量は30秒後には全く検出せず

■安全性

遺伝子組み換え、残存農薬、大豆アレルギーなどの原因物質は、タンパク質などに蓄積されます。油脂生成過程で、問題の原因のタンパク質などは分解除去されますので全く問題ありません。

■消臭試験(除去性能) 一般財団法人カケンテストセンター

試料	アンモニア濃度(PPM)	
	初発濃度	2時間後
ナノソイコロイド	100	4.8
ブランク(空試験)	100	7.1

減少率
93%

試料	トリメチルアミン濃度(PPM)	
	初発濃度	2時間後
ナノソイコロイド	28	6.8
ブランク(空試験)	28	26

減少率
74%

試料	硫化水素濃度(PPM)	
	初発濃度	2時間後
ナノソイコロイド	4.0	0.5
ブランク(空試験)	4.0	3.9

減少率
87%



NANO COLLOID PREMIUM

Pure Natural Organic Cleaner
by soy beans

